

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
経理課	平成24年3月28日(水) 11:00~11:05(5分)	5階会議室	函館開発建設部 経理課 斎藤 優子 経理課長補佐 横山 直己	全北海道開発局労働組合函館支部経理課分會 執行委員長 小林 誠 副執行委員長 中坂 真也 書記長 辻井 大和	当課における超過勤務の縮減について	○職員団体側から 定員削減により、人員が減らされても、仕事量は変わっていない。超過勤務縮減に向けて我々も努力するので、当局も努力してもらいたい。 ○当局側から 業務運営の一層の簡素・効率化を図り、業務の円滑な進行管理を行うとともに、週休日及び休日出勤の縮減など、超過勤務の縮減に努めてきたところであり、平成24年度においても、業務の平準化を図るなど、きめ細かな業務の進行管理を行い、超過勤務の縮減に努めていきたい。	なし
道路計画課 工務課	平成24年3月30日(金) 12:30~12:50(20分)	4階会議室	函館開発建設部 工務課長 早坂 保則	全北海道開発局労働組合函館支部道路工務課分會 執行委員長 今野 秀一 書記長 小丹枝 勉	当課における超過勤務の縮減について	○職員団体側から 超過勤務縮減について、どのように取り組んでいるのか。 ○当局側から 超過勤務の縮減については、業務運営プランを作成し、業務全体を把握するとともに、きめ細かな業務の進行管理を行うことにより業務の効率化を図っているところである。 平成24年度業務運営プランの作成に当たっては、引き続き、超過勤務の縮減を重点事項とするとともに、業務の進行管理に関する取組として、職員ごとの業務計画表を作成することとしており、できるだけ超過勤務が少なくなるよう努力していきたい。	なし
今金河川事務所	平成24年3月29日(木) 17:45~18:00(15分)	今金河川事務所 2階会議室	函館開発建設部 今金河川事務所 所長 羽山 英人 総務課長 生駒 勝範	全北海道開発局労働組合函館支部今金河川分會 執行委員長 出崎 幸嗣 副執行委員長 花山 知志 書記長 大間 悟	当事務所における超過勤務の縮減について	○職員団体側から 引き続き、超過勤務縮減について、努力してもらいたい。 ○当局側から 超過勤務については、職場の超過勤務の実態等を踏まえ、業務運営の一層の簡素・効率化を図り、業務の円滑な進行管理を行うとともに、週休日及び休日出勤の縮減など、超過勤務の縮減に努めてきたところである。結果、一定程度、超過勤務時間数が縮減されたところであり、平成24年度においても、きめ細かな業務の進行管理を行い、超過勤務の縮減に努めていきたい。	なし
函館港湾事務所	平成24年3月26日(月) 16:00~16:09(9分)	函館港湾事務所 2階会議室	函館開発建設部 函館港湾事務所 所長 矢本 欽也 副所長(事) 森 秀明 総務課長 上原 浩司	全北海道開発局労働組合函館支部函館港分會 執行委員長 小野原 幸生 書記長 坂下 徹	当事務所における超過勤務の縮減について	○職員団体側から 課によっては、慢性的に超過勤務が行われている。平成24年度に向けて、何か具体的な業務改善・健康安全管理を考えているのか。 ○当局側から 業務の性質や時期によっては、超過勤務が避けられない場合があり、今年度においても、一定の超過勤務があったことは承知している。 当局としては、業務運営の一層の簡素・効率化を図り、業務の円滑な進行管理を行うなど、超過勤務の縮減に努めてきたところであり、平成24年度においても、業務の平準化を図るなど、きめ細かな業務の進行管理を行い、超過勤務の縮減に努めていきたい。 また、超過勤務を命ずる場合には、職員の健康を害しないように考慮しているところであり、この点に十分配慮していきたい。	なし